

広報 たかのす

平成13年

さつき
月



<http://www.kumagera.ne.jp/takanosu>

TAKANOSU

花の
かおりに
駆ける
季節



2001

5/1

デンマーク・オーフス市から来鷹

人を大事にするまちづくりを

人権擁護システムについて

7日午前10時から行われた「人権擁護システムについて」ではジャーナリストの大熊一夫氏も加わり、町職員、たかのす福祉公社、社会福祉協議会職員、ワーキンググループ、民生児童委員、人権擁護委員が参加して話し合われました。

はじめに全国的な現状として「保障される人権」が守られていない。法整備の遅れから社会的弱者へのさまざまな人権問題が発生している事例として知的障害の財産管理、家族虐待、身体拘束の3例が紹介されました。

トーベン氏「痛」を感じられる点について焦点に話し合われていますことは非常にすばらしい。みなさんの考え方、見解、制度、そして法的なことの欠陥を話し合う勇気がこの会議の前提となる」とし、デンマークの社会的な状況について説明しました。

「大学などの就学を機に独立し離れて

市を通して鷹巣町へ、それが全国に持ち帰られ日本全体に考えがおよんでいます。今後とも友情と協力をよい形で進めたい」と歓迎のあいさつをしました。オーフス市を代表してトーベン委員長は「両国の文化は異なるが、トップだけの交流だけでなく、現場の職員レベルでの交流も行われており、非常にうまく機能しているとの印象を受けます。今後もしろんなレベルでの交流をさらに続けて行きたい」とあいさつしました。

意見交換では岩川町長から12年度経過報告と13年度事業計画では「高齢者生活福祉センター建設に関する知識と技術の提供」、「人権擁護システムの構築に関するアドバイス」、「オーフス市ケアスタッフによるケア指導」、「町ケアスタッフがオーフス市を訪問し実習研修を実施」、「エグモント・ホイスコーレン関係者鷹巣町を訪問」の協力依頼等をお願いしました。

4月6日から、鷹巣町にデンマークのオーフス市から高齢者委員会委員長のトーベン・ブランド・ニールセン氏と市営福祉建築物責任者ヘニング・マズセン氏、デンマーク社会研究協会理事長で鷹巣町福祉アドバイザー片岡豊氏の3人が訪れました。

昨年4月に高齢者福祉分野で「協定に関する覚書」に調印したことに基いて、人権擁護、高齢者住宅建設のポイント、オーフス市の福祉政策などについて9日まで意見交換が行われました。今号ではその内容をご紹介します。

オーフス市と鷹巣町が意見交換

6日午後5時から「ケアタウンたかのす」で意見交換が行われました。

岩川町長は「調印後1年間の事業に対し、オーフス市のご協力に心から感謝申し上げます。また、ケアタウンには全国から年間5千人から6千人の視察があり、デンマークの考えがオーフス

会議の様子





トーベン・ブランディ・ニールセン氏

トーベン氏「デンマークでは、『強制』がおこなう必要がある場合を「自分の生命や他人に傷害を与えるような危険がある場合」と考え、①通報システムの設置。②拘束について別の部屋に一時的に強制誘導すること。③自分の住居を出ようとする人を強制的に引き止めること。④ベッド、椅子、車椅子などに一時的に拘束しなければならない状況が発生した場合。⑤強制的に高齢者の住居を移すこと。このような5つを『強制すること』だと考えています。その場合であっても、『強制』には手

暮すため、同じ地域に家族が住むことが少なく、結果的に『扶養の責任』も家族の問題ではなく、社会にあると考えられるようになりました。それに伴って、本人の自由を奪う『強制』も公的な問題として捉えられるようになりました」

「強制」といわれるもの

続きが必要であり、通報システム、拘束等は事前に必ず行政に申請をし、許可が必要であり、デンマークで法律ができてから1年半になります。申請は1件ですが、本人が家から出たくない意志から国から却下されています」

大熊氏「知的障害でない高齢者で介入しなかった話があったが痴呆や精神障害があれば介入しやすくなるのですか」

トーベン氏「痴呆症、知的障害、経済管理ができない場合は公的機関が本人に代わって経済管理をします」

大熊氏「具体的には後見制度というものですか」

トーベン氏「日本とデンマークでは少し内容が違うがそれに近いものです」

トーベン氏「デンマークにおける行政監査、サービス評価を含めた行政の役割、あり方についてはオーフス市が目標としているサービスの質をどのように確保するか、利用者の満足度、サービスのソフトの価値調査を行っています。一番大切なのはサービスを提供する側の考え方になるのですが、その質を高めるための監査は重要なものと考えています。監査は事前に通知して行うものと抜き打ちで行う2つがあります。通知をして行う監査は各在宅ケアサービスやローカルセンター、支援センターで行い、抜き打ち監査は家族の問い合わせ、スタッフの報告により行われます。その他いろんな形で苦



ヘニング・マズセン氏

情、意見を提出する機会があります。24時間対応電話、各地区ローカルセンターの責任者、利用者委員会などであり、市が提供するサービスに不満がある場合は申し立てが出来ます。苦情申し立て委員会の判定に不満がある場合は国へ申し立てることもできます。監査、利用者満足度調査、ベンチマーキング（ヘルパーの病気率、サービスにどれだけ時間をかけているかなど）調査方法を使ってサービス全体の向上に努めています」

大熊氏「デンマーク、スウェーデンの高福祉、高い質、それを保つためには、どういう対策をしているのかを聴いていろいろな仕掛けがあることが理解できていると思います。本気で高齢者にちゃんとした生活をしてもらうとすると、これくらい手間ひまがかかり、社会的な仕掛けが必要だと勉強させていただいたと思う。これを実現するのは、すごく高いハードルです。この高いハードルを越えないと本物にならず、チャレンジが必要です。このような話しがで

高齢者住宅建設のポイント

きるのは日本全体のレベルからすると鷹巣町。自信を持って向かってほしい」と話されました。

午後から「高齢者住宅建設のポイント」について話し合われました。

ヘニング氏「新しい新築企画、建物の維持管理、賃貸住宅の貸出し管理の3つの仕事をしています」と自己紹介をされました。

住宅をめぐる法律制度について

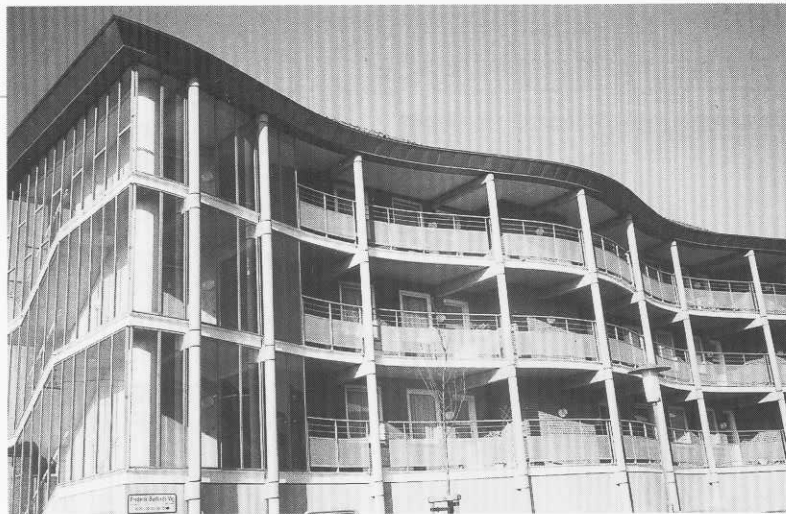
ヘニング氏「デンマークでは住宅について法の整備が過ぎのように行われました。1980年ブライエム（特別老人ホーム）、公営住宅という施設がありましたが、施設から在宅型へと移行し、1987年に高齢者住宅法が整備され、1996年はケア付住宅法ができました。



片岡豊氏



オーフス市ケア付住宅の玄関の様子



オーフス市の最新のケア付住宅の一つ

オーフスのケア付き住宅について
ヘニング氏「現在、オーフス市には全部で4千戸の高齢者向けの住宅がありますが、長い年数をかけて造られたので、住宅の質はそれぞれ違っています。古いものは改築や建替えを進めています」

ケア付き住宅設計の考え方
ヘニング氏「住宅というのは、まず一番大事なことはその人にとっての『家』となることで、家庭的な雰囲気を保つようにさまざまな工夫をしています。そして、特に痴呆のある高齢者の住居には、記憶の低下や、視覚、聴覚、方向性、位置判断など環境を判断する力の衰えは補助器具だけではサポートできない問題です。このようなことを考慮して痴呆性老人の住宅を造る必要があります」



別のケア付住宅の部屋

改築と新築について
ヘニング氏「既存の古いブライエムの改築費は新築に比べ節約にはならないのですが、改築して使うのは多くは古いブライエムが町の中心部に位置し、それ自体が質であり、クオリティである場合です」

トーベン氏「郊外にも新しいものを作っていくし、市全体に均等的にいろいろなところにケア付き住宅ができるように、中心部にもケア付き住宅が残るようにしています」

オーフス市の福祉政策について

最終日の9日午前11時からオーフス市の福祉政策について関係者50人余りが参加して行われました。

トーベン氏はまずオーフス市（人口28万人）の行政の仕組みについて説明。「最高機関の市議会があり、経済、高齢者ケア、建物など6つの部署の下に36のローカルセンターがある。1センターに67歳以上の高齢者は8百人住んでいる。各センターには60歳以上の年金受給者や60歳未満も含めた障害年金受給者から選挙で選ばれる利用者代表委員会が設置されています」と説明しました。

また利用者代表委員会については「各地区のローカルセンターが目標を達成したかどうかなどの運営について検討のほか、職員やホームヘルパーの採用にかかわるところもあります」。

ローカルセンターの責任は地区長とその上の行政にあります。利用者は発言権があり、影響力がある」と述べ、さらに「法律で義務付けられている高齢者評議会は、市全体から60歳以上の高齢者と障害者から4年に1度選ばれ、市議会と扱う高齢者にかかわる議題などについて、意見を述べる権限がある」とオーフス市の福祉政策について説明しました。

インタビュー 鷹巣町の印象

意見交換など全日程が終了した後で鷹巣町の印象について訪ねました。

トーベン氏は、「ケアサミットのときは、古い施設があったりケアタウンは工事中だった。ケアタウンは機能がよく、静かで環境がよい。また町にあるグループホームには大変興味がある。文化社会は異なるがそれぞれの問題を参考にしたい」と述べました。

また、「日常のサービスではより質を高めることを課題とし、町が常によりよいやり方に努力しなければならぬ」とも述べ、最後に「鷹巣町は広く事業行の中で、トップレベルだけでなく町民みんなで取り組んでいることがすばらしい、非常に進歩があった」と感想を述べました。

ヘニング氏は、「古い施設や新しい施設を見てコントラストの大きい体験をした。ケアタウンの建物はすばらしく、とても雰囲気がよく私も入りたい」と感想を述べました。

福祉ウエルカム視察団第一弾が来町

福祉視察の経済効果に期待



げんきワールドで福祉ウエルカム視察団第一弾を歓迎

4月7日、「福祉ウエルカム連絡会」が発足して第一弾となる福祉視察団の一行32人が鷹巣町を訪れ、9日まで町内2カ所のホテルに宿泊しながら鷹巣町の福祉について研修し、福祉施設などを視察しました。

「福祉ウエルカム連絡会」は町内の関係団体が結成した組織で、全国各地からの視察者を地元経済に生かそうという取り組みをしています。

今回の視察団は市川房枝さんを募う全国の地方議員で構成する「地方議員行財政自主研究会」のメンバーで、昨年愛知県内の

病院が50年記念祭を開催した際、鷹巣町の「福祉のまちづくりワーキンググループ」のメンバーが講演したのが縁で実現しました。

7日午後に鷹巣入りした一行は夜、参加者交流会を行いました。

翌8日は午前9時半から「げんきワールド」で鷹巣町の女性議員やワーキンググループのメンバーも参加して研修が行われ、米澤一町議会議長が歓迎の言葉を述べ、続いて研究会を代表して愛知県足助町の深見玲子議会議員が挨拶をし、その後福祉政策の概要やワーキンググループ、議会とのかかわりなどについて説明、午後からはケアタウンたかのす、補助器具センターを見学し、意見交換をしました。最終日の9日はサテライトステーションさかえ・サテライトステーションつづれこ、社会福祉協議会ウエルフェアテクノハウスなどの施設を視察しました。

視察計画では毎週月・水・金曜日を視察受け入れ日とし、視察者は町内への宿泊が条件で、商店街でのショッピングや昼食、福祉施設、大太鼓の館、伊勢堂岱遺跡などを見学コースとしています。

今回の視察を始め第二・三弾と8月までの受け入れスケジュールが埋まっており、今後の経済的な波及効果が期待されます。

町長日誌

4/16

1日(日)

春の火災予防運動に伴う消防団・婦人消防協力隊一斉放水訓練に出席。
全日本和装学園北奥羽支部「きもの着付け・ブライダルショー」に出席。

2日(月)

大館市制施行50周年記念式典に出席。
平成13年度新規採用職員並びに異動職員に辞令を交付した後、全職員を前に「今年のテーマの実現に向け、中岱橋、日沿道インターチェンジ、子育て支援の三点に重点を絞り、基本理念である住民参画で実現をめざしたい」と訓示した。
鷹巣小学校入学式に出席。

5日(木)

歩行者等支援情報通信システム(PICS)運用開始式に出席、「町としても安全で安心が実感できるまちづくりに取り組んで参りたい」と述べた。

6日(金)

春の全国交通安全運動合同出発式・交通安全車両パレードに出席。

7日(土)

デンマーク・オーフス市高齢者委員会委員長トーベン・ブランディ・ニールセン氏、同市福祉建築物責任者ヘニング・マズセン氏、町福祉アドバイザー片岡豊氏が来町「デンマークの考え方がオーフス市から鷹巣町に、鷹巣町から全国に伝わっており日本全体に貢献している」と歓迎の言葉を述べた。

9日(月)

人権擁護と苦情解決システム、高齢者住宅の建設についての研修会に出席。
オーフス市の福祉政策についての情報交換会に出席。

11日(水)

高齢者叙勲として地方自治功労を受賞した花田大四郎氏へ木杯一組が授与され受賞を祝った。

12日(木)

秋田県町村会総務委員会に出席。

14日(土)

文化遺産ワーキンググループ全体会に出席。

15日(日)

鷹巣町手をつなぐ育成会に出席。

●特集 鷹巣町新総合発展計画後期基本計画

『21世紀の新たなまちづくり』 がスタート

第二章 快適でゆとりある都市空間の創造

I 快適な居住空間の整備

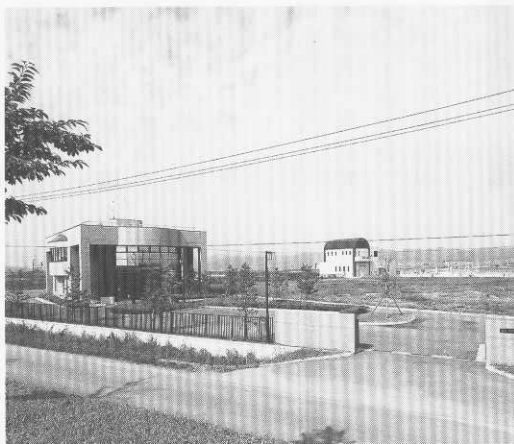
●住宅

・誰もが住みやすい住環境を確保するため、住民・建設関係者・行政の協調のもとで、バリアフリーの考え方を取り入れた快適な住宅の建設を促進します。



●下水道の整備

・快適な生活環境の確保のため、積極的に下水道や農業集落排水などを促進します。



●上・簡易水道

・社会のニーズに即した安全で良質な水の安定供給と住民負担の軽減のため、長期計画を策定し健全な

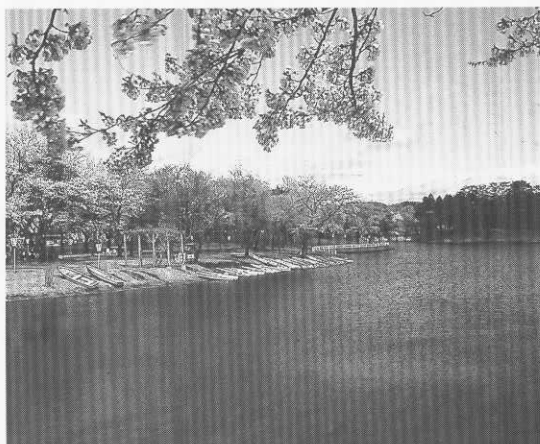
給水体制を確立します。

●自然環境の保全

・町民と行政が一体となってかけがえのない自然環境を守り、緑豊かな生活空間の形成に努めます。

●公園・緑地の整備

・町民にやすらぎとゆとりを与える快適空間となる公園緑地の整備に努めます。
・災害等の緊急時に対応できる公園整備を促進します。



町では、平成8年に鷹巣町新総合発展計画（基本構想と前期基本計画）を策定し、『空港とやさしさで未来を創造するまち』たかのす』を基本理念として、まちづくりを進めてきました。
このたび、鷹巣町新総合発展計画後期基本計画がまとまりましたので、前号に引き続きその概要をご紹介します。

●景観の保全と緑化の推進

・豊かな自然に恵まれた景観の保全と緑化を促進し、心の和む町土づくりを進めます。

●環境保全と環境衛生向上

□廃棄物処理

・環境美化思想の啓蒙及び家庭から出るごみの減量化、細分化等を推進します。

・事業系廃棄物については、適正処理に向けたPR活動と指導の強化を図ります。

□公害防止

・公共下水道事業、農業集落排水事業との整合性を考慮した合併処理浄化槽整備事業の推進と典型7公害、不法投棄に関わるモラル高揚、意識改革のための指導、監視体制の強化及び啓発運動の推進を図ります。

□し尿処理

・計画的なし尿処理業務の徹底を図ります。

□ 葬祭場・墓地

- ・ 葬祭場、墓地公園の整備を推進します。

● 土地利用

- ・ 鷹巣町国土利用計画に基づき、計画的な土地利用を行います。

Ⅱ 町民生活の安全

● 交通安全の推進

- ・ カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設の整備充実に努めるとともに、交通安全思想及び教育の普及を図ります。

● 防犯

- ・ 広報、ポスター等による防犯思想の普及、啓発に努めるとともに、防犯運動の推進と防犯団体の育成強化を図ります。
- ・ 通学路や新興住宅地などへの街灯の計画的配置を推進します。

● 防災

- ・ 鷹巣町地域防災計画の改編と防災体制の充実を図ります。

● 消防

- ・ 消防・防災訓練の実施等により防火、防災意識の高揚を図ります。
- ・ 消防施設の充実及び消防団員の確

保と技術・資質の向上を図ります。



● 救急

- ・ 救急需要に対応するため、救急救命士の育成を図るとともに、住民への応急措置の普及に努めます。

● 河川整備

- ・ 自然環境を守りつつ、安全でうるおいのある河川・水路の整備を促進するとともに、河川敷を利用した親水空間の整備を図ります。

Ⅲ 高速交通体系の確立

● 大館能代空港の利便性の向上

- ・ 大館能代空港の航空需要拡大策を

強力に展開し、安定した就航路線の確保と東京路線については日帰りが可能な運行を目指します。



● 高規格幹線道路の整備促進

- ・ 高規格幹線道路の早期事業化への運動を展開します。

● 一般国道・県道の整備促進

- ・ 国道、県道は全国的な交流ネットワークの形成や活力ある地域づくりのための拠点間交流を活性化させるものであり、未開通区間の解消を重点事業として要請します。

● 町道・都市計画道路の整備

- ・ 幹線道路の相互連絡により地域の活性化を促進し、安心して暮らせ

るやさしい道づくりに努めます。



● 鉄道・バスの充実

- ・ 鉄道、バスともに運行時間等の利用者のニーズを把握し、事業者に対するサービス向上を働きかけます。
- ・ 航空など他の交通機関との連携により、利便性の向上を図ります。

Ⅳ 高度情報化社会への対応

● 情報通信基盤の確立

- ・ 高度情報化に対応した各種通信システムの整備を促進し、住民サービスの向上に努めます。

犯罪を未然に防ぐ指導を

防犯指導隊員に委嘱状

4月4日、役場3階大会議室で、鷹巣町防犯指導員辞令交付式が行われ、隊員19名に委嘱状が交付されました。

岩谷助役から「現在の犯罪は国際化、低年齢化、巧妙かつ悪質な傾向。そういった犯罪に至る前に指導するという大きな役目があります。みなさんの指導に活躍を期待します」とあいさつがありました。また、隊員を代表し佐藤忠治隊長から「社会変化により不安を与えているが、不安を解消し、活動の一層の発展を図りたい」とあいさつがありました。



防犯指導隊員に委嘱状が手渡される



交差点でメッセージを確認する利用者

歩行者にメッセージの声

開始式 体験会 歩行者等支援情報システム運用

4月5日、げんきワールドで歩行者等支援情報通信システムの運用開始式が行われました。

岩川町長は「都市機能の充実に資する上で、より安心できること、安全性の追求が求められています。わが町は交通事故ゼロ1000日に向かってます。これを機にさらに取り組みんでいきたいと思えます」とあいさつしました。

システムの携帯端末を手にした体験者たちはさっそく係員の説明を受けながら、交差点での音声による案内メッセージを確認していました。

花田大四郎さんに木杯

高齢者叙勲で地方自治功労

4月11日鷹巣町役場において、元鷹巣町議会議員の花田大四郎さん（88歳、鷹巣町鷹巣字平崎上岱13-115）に国から「三つ重ねの木杯」が授与されました。地方自治功労として町政発展に寄与した功労が評価されたものです。武内北秋田地方部長から岩川町長の立会いのもと伝達式が行われました。

花田さんはすでに軍事功労で勲5等旭日章を受章していることから、「木杯」授与となり、「思いがけず夢のようです。長生きしたおかげです」と喜びを語りました。



木杯が武内仁北秋田地方部長から手渡される

新町営住宅での生活始まる

高野尻団地建替

町が老朽化した町営住宅の建て替え事業を進めていた町営高野尻団地の平成12年度事業が完成し、4月11日まで入居者が引越しを済ませ新居での生活が始まりました。

平成12年度事業は、入居者によるワーキンググループの提言を取り入れて木造平屋建てで同じ外観がない個性的な建物で3タイプ9棟（11戸）と特定工事（道路、公園、緑地など）が完成しました。

これまでの13戸と合わせ計24戸が完成しています。平成13年度は引き続き8戸の立て替えと道路工事などを予定しています。



木造平屋の高野尻町営住宅のようす

ケアタウンたかのす満2歳

さらにもっと住みやすくを目標に

4月10日、ケアタウンたかのす（在宅複合型福祉施設）が平成11年4月10日にオープンしてから開所2周年を迎え、施設内で満2歳のお祝いのセレモニーが行われました。

セレモニーには施設利用者約100人と職員全員が参加し、はじめに財団法人たかのす福祉公社理事長（理事長 岩川町長）から

「ケアタウンを利用するみなさんとスタッフが過ごす大きな家です。この家が誕生して今日は満2歳の誕生日です。みなさんと一緒にお祝いしたいと思います。またもっと住みやすくするために、この辺がうまくないと話してほしい」とあいさつしました。

続いて、利用者と職員が「北国の春」を大合唱しコンサートを行い、その後、昼食はみんな「だまっこ鍋」を囲みお祝いをしました。



満2歳を記念しセレモニーが行われました

新築工事の安全祈願祭

ハローワーク鷹巣の移転先

4月18日、ハローワーク鷹巣の新築工事に伴う安全祈願祭が東中岱地内の建設現場において、国、県、町及び工事関係者が多数出席して、工事中の安全を祈願しました。

現在の建物は昭和40年に建設され老朽化が激しく、また花園町の中心部にあって庁舎、駐車スペースなどが狭かったため、町からの土地の提供もあり、東中岱地内に移転することになりました。

新庁舎は鉄筋コンクリート一部2階建てで、駐車スペースも広くとられ12月の完成を目指しています。



関係者たちが除幕式で完成を祝う

趣味や学習を深めてみませんか

中央公民館では、町民のみなさんが望んでいる学習や趣味を深めるお手伝いとして、次の講座を開設することになりました。受講希望の方は、住所・氏名・電話番号・講座名を中央公民館（☎62-1130）へお知らせください。受付は、5月1日からです。定員になり次第締め切ります。

受講希望者は原則として、初心者とします。受講希望者10人をもって開講します。受講申し込み者が少なく、開講できない場合は個人あてに連絡します。

また、材料代、テキスト代は有料になります。開催期間は平成13年6月～平成14年2月
定期講座とは別に自主的に活動している講座、各芸術文化団体もあります。

ふるさとクッキング

みんなが集まってワイワイやりながら、いろいろな郷土料理に挑戦。試食の程は

講師 村上ヒサ他

開催日 6月～翌年2月 月1回 第1木曜日

時間 18:00～20:30 定員 20名



『鷹巣町はどんなまち』探訪

福祉、史跡、空港をキーワードに新しいまちづくりを目指している鷹巣町を探訪によって把握する講座です。（主に新しく鷹巣町にいられた方が対象です。）

講師 伊藤武

開催日 6月～翌年2月 月1回 第3土曜日

時間 13:30～15:30 定員 多数



手作りおやつルーム

お客さまへのおもてなしやお子さんへの手作りのおやつクッキー、ケーキをつくってみませんか。

講師 五代儀則子他

開催日 6月～翌年2月 月2回 第1、3月曜日

時間 10:00～12:00 定員 20名



パソコン講習

初心者を対象に、基本操作からマウスの操作の仕方や文字入力、ワープロソフト・太郎を使用して文書作成を習得。

講師 O A機器インストラクター

開催日 小・中学校の夏休み期間中の10日間

時間 夜間予定 定員 20名



ふるさとの歴史教室

縄文遺跡の調査・発掘を新たな機にふるさとの歴史を振り返り、多くの先人の歩みから郷土のあを学びましょう。

講師 地方史研究会他

開催日 6/9・7/7・8/18・9/8・10/13

11/10・12/8・1/12・2/9いずれも土曜日

時間 13:30～（移動研修時8:00～）定員 30名



初めてからの将棋

楽しい知的ゲームの将棋を初歩から親切に指導します。小・中学生や女性の皆さんの参加を歓迎します。

講師 村田実他

開催日 6月～翌年2月 第2土曜日・第4日曜日

時間 13:30～15:00 定員 20名



あなたもボランティア

ボランティアに関心と意欲のある方を対象に、さまざまな分野でのボランティア活動の実践体験してみませんか。中・高校生の皆さんの参加も大歓迎します。

講師 ボランティアグループ各団体

開催日 6月～10月 月2回 第1、3火曜日

時間 10:00～12:00 定員 多数



心を伝える絵手紙

日々心に触れたものをハガキに大胆に描き、言葉を添えて遠くの方に、さりげない近況を伝えてみませんか。受け取ったときの感激は言葉に表わせません。

講師 佐々木笑美子

開催日 6月～翌年2月 月1回 第2金曜日

時間 13:30～15:30 定員 25名



家庭の介護・救急救命講習

応急手当（心肺蘇生法）の知識及び技術の習得。親や配偶者の介護。

講師 応急手当指導員他

開催日 6月～10月 第2水曜日救急救命

第4水曜日介護

時間 10:00～11:30 定員 20名



和装の美

基礎から着付けを学び、和装の美しさの表現を習得してみませんか。

講師 山城よね子

開催日 6月～翌年2月 月2回

第1、3水曜日

時間 18:30～20:30 定員 10名



新しい講座がたくさん

ふれあい自然体験教室

(親子で楽しむ) ふるさとの豊かな自然の中で野草や小鳥、星空の観察を始め、子供とできる住みよい環境づくりの体験活動を進めます。親子で参加を！全国子供エコクラブに加入できます。



講 師 上関正子
開催日 6月～翌年2月 月1回 第2日曜日
時 間 10:00～11:30 定員 20名

詳細については、別途受講生にハガキでご連絡いたします。
その他、お問い合わせは中央公民館へ（☎62-1130）へ

母と子のわくわく広場

入園前（1才～）の子供さんを対象に集団の活動のなかで遊びなどを通して親子のふれあいを大切に、親同士で子育てについても話し合います。



講 師 庄司恵・成田みゆき
開催日 6月～翌年2月 月2回 第2、4月曜日
時 間 10:00～11:30 定員 50名

日本語教室

日常の暮らしに必要な、簡単な日本語でショッピングを楽しみませんか。

講 師 小林幹子
開催日 6月～翌年2月 月2回
第1、3日曜日
時 間 10:00～12:00 定員 20名



トライあんぐる (土曜日が楽しい)

月1回の土曜日子供たちに集団での遊び、自然体験など人と自然とのふれあいを大切にしたい楽しい集いです。

講 師 相馬智子・「トライあんぐる」のみなさん
開催日 5/12・6/9・7/14・9/8・10/13・11/10
12/8・1/26・2/9・3/9 第2土曜日
時 間 9:00～11:30 定員 多数



アクティブイングリッシュ

国際化の時代に、自分の考えを英語で表現できたらうれしいな。

講 師 国際交流員ALTなど
開催日 10月～翌年2月 月2回
時 間 19:00～21:00 定員 20名



やさしいオカリナ教室



小鳥のさえずりのような、あのさわやかな音色のオカリナに挑戦してみませんか。基本のドレミから始めましょう。

講 師 成田徹哉
開催日 6月～翌年2月 月2回 第2、4火曜日
時 間 19:00～21:00 定員 20名

快汗！リフレッシュ

音楽に合わせてボール、ベル、ベルダーを使ったリズム体操を中心に、ストレッチやゲームなどで、心と身体をリフレッシュ。

講 師 渡辺美和子
開催日 6月～翌年2月 月2回
第2、4火曜日
時 間 13:30～15:30 定員 20名



みんなでハーモニカ

誰にでも簡単にでき、奥が深く、美しい音色のハーモニカを通じて交流しませんか。

講 師 斉藤郁夫
開催日 6月～翌年2月 月2回 第1、3金曜日
時 間 10:00～12:00 定員 20名



らくらく 楽楽スポーツ



誰でも気軽にゲームをしながら体の運動を試してみませんか。ストレス解消になりますよ。

講 師 佐藤修
開催日 6月～翌年2月 月2回 第2、4木曜日
時 間 10:00～12:00 定員 20名

唱歌を歌う講座

みんなが知っている歌、童謡、唱歌を童心に帰って楽しく大きな声で歌いませんか。超人気講座の一つです

講 師 斉藤強
開催日 6月～翌年2月 月2回 第2、4金曜日
時 間 10:00～11:30 定員 50名



パラパラ 21

21世紀を担う若者たちが、協調性・連帯感を持ち、今、流行のダンスで快い汗をかくて交流しませんか。

講 師 木村真由美他
開催日 6月～翌年2月 月2回 第2、4日曜日
時 間 15:00～17:00 定員 多数



5月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と母親学級

日時 7日(月) 21日(月)
受付 午後 1:00~1:10
終了 午後 3:00
持参 印鑑

キッズパーク (子育てサークル)

日時 18日(金)
午前 10:00~11:30
持参 タオル、着替え、おやつなど各自必要なものをお持ちください。

平成12年6月~7月生まれのお子さん

◎10か月児育児相談
日時 15日(火) 受付 午前9:30~9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル・おしぼり・コップ

平成11年2月~3月生まれのお子さん

◎2歳児歯科健康診査
日時 15日(火) 受付 午後1:00~1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
歯ブラシ・バスタオル

平成9年12月~10年1月生まれのお子さん

◎3歳児健康診査
日時 9日(水) 受付 午後12:50~1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
歯ブラシ・バスタオル・尿容器

DIGNITY FOR ALL

すべての人々に人間の尊厳を

赤十字運動月間

2001

5/1~5/31



きっと、
だれかの
チカラになれる。

赤十字社員増強運動にご協力ください

献血日程 5月16日(水) 全血

10:00~11:30 空港ターミナル
12:00~13:00 クラウン精密
14:00~15:30 ケアタウンたかのす
16:00~16:30 信用組合

健康相談

◎定例健康相談 (保健センター)

日程 10日(木)、23日(水)
時間 午前10:00~12:00 午後1:00~3:00
内容 健康相談、血圧測定、尿検査

◎いきいき健康相談 (鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火金 午前9:30~12:00 (祝日は
午後1:00~4:00 (休みです)
内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30~午後9:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
1	火	遠藤クリニック	63-0515
2	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123
3	木	北秋中央病院	62-1455
4	金	北秋中央病院	62-1455
5	土	北秋中央病院	62-1455
6	日	たむら内科クリニック	63-2700
7	月	津谷内科	62-2261
8	火	奈良医院	62-1146
9	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
10	木	佐藤外科消化器科医院	62-1420
11	金	北秋中央病院	62-1455
12	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
13	日	盛岡外科医院	62-1101
14	月	としま医院	62-1267
15	火	近藤医院	62-1155
16	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診

療に応じかねます。
※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

gennki **健康** soukai
To your health!
 ひろは
 福祉保健サービス課からの情報

Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Health
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Health
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy Healthy

鷹 巣 町 子 育 て 支 援 事 業
頑張れ!ママパパ

出産を心待ちにしているパパとママ、ご家族を応援しています!

ママ
 パ
 パ
 学級

内 容

- 妊娠中のおすすめメニューを調理
しみんなで食事をします。
- 赤ちゃんのお風呂の入れ方／パパ
に妊婦体験ジャケットなどの体験
学習
- 保健婦による出産に備えての生活に
ついてなど講話



日 時 5月25日(金)
 対象者 6・7・8月出産予定の妊婦さんとそのご家族の方
 時 間 午後6時～8時30分
 持ち物 母子手帳・テキスト・筆記用具・エプロン等
 申込み 7日前までに電話でご連絡ください。

今後の予定

日 程		対 象 者
13年	8月24日(金)	9月・10月・11月出産予定の方
	11月 9日(金)	12月・1月・2月 //
14年	2月22日(金)	3月・4月・5月 //

◎お問い合わせ、申し込み先
 鷹巣町保健センター ☎62-6666

看護の日 5月12日

テーマ『21世紀はケアの時代—看護職はみなさんのライフサポーターです』

平成3年5月12日(フローレンスナイチンゲールの誕生日)に制定されたことを記念し、県民一人一人が看護の心、ケアの心、大人も子供も男性も女性も広く分かち合い育んでいくことを目的としています。



陸上シーズンの開幕

第39回

河田杯マラソン大会

第39回河田杯マラソン大会が4月21日、役場前を発着として開催されました。

小学生から一般まで約260人の選手たちが、桜の咲く中を沿道の声援を受け元気いっぱい力走していました。

成績 (敬称略)

【小学校男子1・5 km】

- ① 高橋 郡 (東館小)
 - ② 津谷清太 (鷹巣西小)
 - ③ 佐藤大地 (合川東小)
 - ④ 高橋 駿 (綴子小)
 - ⑤ 吉田昇平 (合川東小)
 - ⑥ 津谷泰輝 (鷹巣西小)
 - ⑦ 高橋 僚 (東館小)
 - ⑧ 篠内祐哉 (鷹巣西小)
 - ⑨ 藤嶋邦晃 (綴子小)
 - ⑩ 佐藤 誠 (合川東小)
- #### 【小学校女子1・5 km】
- ① 佐藤恵里佳 (天王小)
 - ② 藤嶋春菜 (合川北小)
 - ③ 堀井七恵 (綴子小)
 - ④ 熊谷 彩 (鷹巣西小)
 - ⑤ 木村早織 (岩野目小)
 - ⑥ 武石小夏 (米内沢小)
 - ⑦ 虻川明日香 (大館南小)
 - ⑧ 石川亜矢子 (早口小)
 - ⑨ 畠山麻智香 (鷹巣中央小)
 - ⑩ 畠山菜都美 (綴子小)
- #### 【中学校男子5 km】
- ① 工藤走斗 (花輪第一中)
 - ② 鈴木雅文 (合川中)

【中学校女子3 km】

- ① 高橋結美 (鷹巣中)
 - ② 櫻田奈穂美 (合川中)
 - ③ 佐藤茉佑子 (合川中)
 - ④ 渡辺明日香 (比内中)
 - ⑤ 長岡瑞穂 (比内中)
 - ⑥ 三沢祐利恵 (鷹巣中)
 - ⑦ 中島紗央里 (鷹巣中)
 - ⑧ 安部有里子 (合川中)
 - ⑨ 渡邊貴子 (比内中)
 - ⑩ 渡辺 恵 (花輪第一中)
- #### 【高校男子10 km】
- ① 堀井健康 (経法大付属高)
 - ② 武石紀孝 (米内沢高)
 - ③ 土濃塚渉 (鷹巣高)
 - ④ 佐藤雅彦 (経法大付属高)
 - ⑤ 小林大吾 (鷹巣高)
 - ⑥ 佐藤耕輔 (鷹巣高)
 - ⑦ 佐藤俊介 (米内沢高)
 - ⑧ 佐藤達也 (米内沢高)
 - ⑨ 奈良太吾 (鷹巣高)
 - ⑩ 長谷部達郎 (鷹巣農林高)
- #### 【高校女子5 km】
- ① 熊谷麻梨子 (鷹巣高)
 - ② 永坂友香 (鷹巣高)
 - ③ 堀内麻美 (鷹巣高)

- ④ 花田真緒 (小坂高)
 - ⑤ 黒沢智香 (小坂高)
- #### 【一般女子30歳以上3 km】
- ① 近藤則子 (乙がらんRUN)
 - ② 菅原敏子 (厚生園)
 - ③ 田村ユキ子 (更望園)
- #### 【一般男子19〜29歳10 km】
- ① 赤石洋介 (弘前市)
 - ② 三村幸喜 (弘前市)
 - ③ 木村 忍 (弘前市)
 - ④ 佐藤国弘 (合川町)

【壮年男子30代5 km】

- ① 鈴木勇一 (弘前市)
 - ② 柴田公久 (ニプロAC)
 - ③ 三浦史雄 (太子食品)
 - ④ 木村将博 (汗走汁会)
 - ⑤ 浪岡幸紀 (川井駅伝部)
 - ⑥ 藤本 勝 (松沢クラブ)
 - ⑦ 神成義人 (鷹巣町)
 - ⑧ 藤田伸一 (合川町)
 - ⑨ 後藤公三郎 (厚生園)
 - ⑩ 藤田勝則 (汗走汁会)
- #### 【壮年男子40代5 km】
- ① 堀内正弘 (鷹巣町)
 - ② 佐藤忠昭 (田代町)
 - ③ 安原幸男 (長木小)
 - ④ 工藤賢悦 (ニプロFB)
 - ⑤ 花田勇人 (汗走汁会)
 - ⑥ 田中泰明 (弘前市)
 - ⑦ 熊谷芳廣 (鷹巣町陸協)
 - ⑧ 高橋喜弘 (ALONE RC)
 - ⑨ 津谷憲生 (坊沢走友会)
 - ⑩ 工藤克也 (切石小)

【壮年男子50歳以上5 km】

- ① 立石義弘 (大館走友会)
 - ② 成田辰郎 (鷹巣町)
 - ③ 高橋鉄蔵 (田代陸協)
 - ④ 柴田征昭 (更望園)
 - ⑤ 仲沢耕作 (厚生園)
 - ⑥ 三浦 扶 (綴子走友会)
 - ⑦ 野呂重永 (比内町)
 - ⑧ 加藤司 (厚生園)
 - ⑨ 永井好美 (坊沢走友会)
 - ⑩ 佐々木喜由 (厚生園)
- #### 【壮年男子30代10 km】
- ① 八木澤敏 (弘前市)
 - ② 関健 英 (大館市)
 - ③ 長内繁幸 (弘前市)
 - ④ 佐藤 充 (布谷電機)
 - ⑤ 富沢義雄 (大館市)
 - ⑥ 畠山達也 (若竹RC)
 - ⑦ 淀川昌之 (若竹RC)
- #### 【壮年男子40歳以上10 km】
- ① 高松正憲 (北鹿新聞社)
 - ② 藤島 守 (大館市)
 - ③ 泉 節男 (鷹巣町)
 - ④ 戸嶋敏雄 (坊沢走友会)
 - ⑤ 澤野弦実 (坊沢走友会)
 - ⑥ 鈴木義則 (秋田県走友会)
 - ⑦ 佐々木鈞 (八竜町役場)
 - ⑧ 成田司郎 (比内町)
 - ⑨ 相原信孝 (八竜町役場)





中央公民館

☎62-1130



ファルコン

☎62-3311

【5月のロビー展】パッチワーク花みずき

- 5・2 (火) 鷹巣町婦人会総会 18:00～21:00
- 5・8 (火) ホークスアカデミー入学式・講座 9:30～14:00
- 5・12 (土) トライあんぐる 9:00～12:00
- 5・12 (土) 鷹巣町地方史研究会総会・研修会 13:30～16:00
- 5・19 (土) 青少年育成鷹巣町民会議総会 18:30～20:00
- 5・30 (水) 鷹巣町幼児教育研究会総会 17:30～20:00

- 5・6 (日) アニメ映画映写会
ドラえもん:「翼の勇者たち」「宇宙ランド危機イッパツ」「ガンバレ ジャイアン」
ワンピース:「ねじまき島の大冒険」
デジモン:「デアボロモンの逆襲」
(前売) 一般・高校 1,200円
子供(3才以上) 800円
① 10:00～13:10
② 13:30～16:40
- 5・15 (火) 高鷹大学入学式 9:30～11:30
- 5・19 (土) おはなしでてこい 14:00～15:00
- 5・31 (木) 鷹巣阿仁地域シルバー人材センター
通常総会 10:00～12:00



スポーツ

☎62-3800

- 5・1 (火) おはよう野球開会式 中央公園野球場
- 5・3 (木) 4 (金) 第15回女子中学生バレーボール
東北親善鷹巣大会 鷹巣体育館
- 5・6 (日) 12 (土) 26 (土) 27日 (日)
全日本学童野球北秋大会
中央公園野球場
- 5・11 (金) 12 (土) 13 (日)
県北高校総体バドミントン競技
鷹巣体育館
- 5・13 (日) 第19回会長杯春季ソフトボール大会
河川公園ソフトボール場
- 5・19 (土) 20 (日)
第51回秋田県中学校選抜野球大会
中央公園野球場
- 5・20 (日) 第43回大館市北秋田郡
小・中学校交歓陸上 陸上競技場
- 5・26 (土) 大館北秋剣道連盟幼少年練習会
鷹巣体育館
- 5・29 (火) 一輪者競技大会 鷹巣体育館

ひまわりの家からのお知らせ

- 休館日 7, 14, 21, 28日
- ふれあいの日 第2、第4土曜日小学生無料
- 館内展示
5月19日まで 絵画三人展(上小阿仁村)
6月9日まで 鷹画会(鷹巣町)
- ゴールデンウィークは、開館します。



5月の町立図書館

2, 3, 4, 5, 9, 16, 20, 23, 30日
は休館日です



5月から 町立図書館の 開館時間を 延長します

町立図書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとなっていますが、5月から10月までの間、次の曜日が時間延長となります。

- 5月と10月…火曜日(休館日を除く)

午前9時～午後6時30分

5月は 1日、8日、15日、22日、29日

10月は 2日、9日、16日、23日、30日

- 6月～9月…月・火・木・金曜日(休館日を除く) 午前9時～午後6時30分

なお、6月～9月までの時間延長(午後5時～午後6時30分)をお手伝いして下さるボランティアの方を募集中です。5月7日(月)までに、鷹巣町立図書館(☎62-3311)へご連絡ください。

ぜんい

～ありがとうございました～

香典返し

- 知野久美子さん（材木町）から亡夫 暁さん
- 成田吉廣さん（今 泉）から亡父 久夫さん
- 佐藤 薫さん（舟見町）から亡父 正義さん
- 神成誠子さん（前 山）から亡夫 嘉久さん
- 小林 望さん（糠 沢）から亡父 誠さん
- 村上イサさん（掛 泥）から亡息子 光雄さん
- 山田一郎さん（前 野）から亡妻 サクラさん

一般寄付

- 秋田市 長岐和行さんから一般寄付として10万円

おしらせ

精神障害者家族会・杏の会
精神保健福祉ボランティア「れものの会」

心の悩みを持つみなさんへ

心の悩みを持つあなたに、自宅に閉じこもりの君一人で苦しんでいないで、コーヒーでも飲みながら語り合いましょう。

月曜日から木曜日 杏っ子作業所 9:00～15:00

金曜日 と 日曜日 広域交流センター内 サロン「あんず」11:00～14:00でお待ちしております。

◎お問い合わせ 杏っ子作業所 ☎63-0646

人口と世帯数

	総人口	22,194人	（122人減）
3月31日現在	男	10,570人	（67人減）
住民基本台帳による	女	11,624人	（55人減）
	出生	14人	転入 142人
	死亡	28人	転出 250人
	世帯数	7,659世帯	（45世帯減）

プール開き

5月10日(木)から **OPEN!!**
10月10日(水)まで

開閉時刻

- 第1回目 午前10時00分～正午
- 第2回目 午後1時00分～午後3時00分
- 第3回目 午後4時00分～午後6時00分
- 第4回目 午後7時00分～午後9時00分

※なお、第4回目から高校生以下は

ご利用いただけません。

日曜、祝祭日、水曜日は

第4回目はありません。

体育の日10月8日は無料開放します



おしらせ

農林課からのお知らせ

「育てたい山へのマナー火の始末」

4月1日から5月31日ま山火事予防運動が実施されています。

山菜採り等で入山する機会が多くなりますが、火の元には十分注意して下さい。

- ・あぶない! たばこの投げ捨て。
- ・火を扱うな! 風の強い日、乾燥する日。
- ・火の後始末は慎重に! ごみ焼き、たき火。
- ・「火入れ」は、役場の許可を受けてから。

おねがい

「緑の募金」にご協力を

●緑の募金は、日本をはじめ世界の森林に役立っています。

●緑の募金は、春の新緑シーズン（4月23日～5月31日）と、秋の紅葉シーズン（9月1日～10月31日）に、学校募金、職場募金、企業募金等のかたちで行われています

◎お問い合わせ

役場農林課林務係 ☎62-1111 内線257

おしらせ

精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

バス代が半額になります

秋北バスでは精神障害者保健福祉手帳所持者に、全路線（高速バスを除く）で半額に割引します。

◎精神障害者保健福祉手帳のお問い合わせ

鷹巣阿仁健康福祉センター 児童・障害者班

☎62-1275



国指定史跡

伊勢堂岱遺跡

5月3日から一般公開

見学時間 9:00～16:00

団体での見学は、事前にご連絡下さい。

◎お問い合わせ

鷹巣町教育委員会 生涯学習振興課

文化・遺跡係 ☎62-1111 内線425・426

慶弔だより

4月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

三沢夢希斗ちゃん(竜馬)長男大町
村上菜ちゃん(義博)長女掛泥
小林晴ちゃん(学)長男幸町
千葉優華ちゃん(守晶)長女南田中
明石彩乃ちゃん(守子)長女住吉町
大森開登ちゃん(光信)長男新舟見町
大森悠平ちゃん(光信)二男新舟見町
秋元ゆいちゃん(泰之)長女あけぼの町
近藤咲良ちゃん(武治)長女中屋敷



お二人の前途を
祝福します

(羽場芳則さん高村岱
(松岡玲未さん合川町
(笹原司さん堂ヶ岱
(安部眞澄さん合川町
(櫻庭洋さん舟見町
(武藤芳枝さん秋田市
(小笠原信幸さん綴子大畑
(高橋志保さん南田中
(田村仁史さん岩坂
(石川真由美さん森吉町

おくやみ申し上げます

佐藤リサさん(85歳)小森
成田好美さん(52歳)新舟見町
松尾平八郎さん(76歳)太田
花田キン子さん(66歳)上野
津谷米三郎さん(92歳)羽立
長崎フクエさん(85歳)坊沢大町
工藤俊一郎さん(65歳)高村岱
山城豊さん(72歳)七日市本郷
金田ハルさん(82歳)松葉町
間嶋キクさん(87歳)南鷹巣
成田與惣石工門さん(72歳)今泉
金澤ナミエさん(89歳)掛泥

表紙

のことば

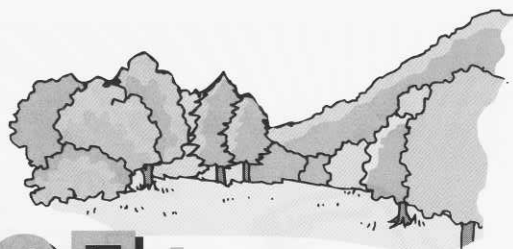


4月21日第39回河田杯マラソン大会が役場前を発着点とする4コース13部門(小学校男女、中学校男女、高校男女、一般男女、壮年)で行われました。

河田杯マラソン大会は、昭和17年の第13回神宮マラソン大会で、当時の記録としては世界に匹敵する好タイムで入賞した当町出身の河田康雄さんの遺志を継承し、次代を担う選手の育成と多くの人達にマラソンに親しんでもらうために開催される大会で、北鹿地域の陸上競技のシーズン開幕を告げる大会となっています。

今年は咲き始めた桜がほころぶ中、小学生から一般まで県内外から約260人が参加し、沿道から父兄や同級生などの声援を受けながら、健脚を競っていました。

募集



「環境の日」 ポスターコンクール

- 募集内容 河川愛護、自然動物愛護、ゴミ問題、大気汚染、騒音公害等、環境問題に関すること。大きさはB3判で。
- 募集対象 小学校低学年(1～3年生)の部
小学校高学年(4～6年生)の部
- 表彰 各部金賞…1点 銀賞…2点 銅賞…5点
- 募集期限 平成13年5月31日(木)まで
- ◎お申し込み等 鷹巣町役場住民サービス課環境リサイクル係
☎62-1111 内線127

高 齢 者 の 権 利 擁 護 を 考 へ る 町 民 の つ ど い

期 日

5月12日（土）
午後6時～9時

会 場

たかのす風土館
（ホール）

「スウェーデンのオンブズマンを迎えて」

スウェーデンから
最初の高齢者
オンブズマン

シーヴ・ドウロットウ女史
大熊一夫氏

日本から
ジャーナリスト

シーヴ・ドウロットウ女史の経歴

1971年～81年看護婦。81年～91年看護学校教師。92年から高齢者福祉分野に転身。ストックホルム市医療責任看護婦、高齢者福祉部門チーフ。スウェーデン保健医療発展協会で「高齢者福祉における質の発展プロジェクト」担当。99年市長直属の高齢者オンブズマン（スウェーデン初）に任命される。

どなたでも参加できます
町民多数のみなさまの
参加をお待ちしています

◎お問い合わせは
福祉保健サービス課まで
☎62-1111 内線 130

1、2、3、4つ 2、2、3、4つ

あさのラジオ体操ですっきりした一日をすごしませんか



**ラジオ体操100日運動に
参加しよう!!**

- ◆実施期間
- ◆実施場所
- ◆表彰
- ◆申し込み先

6月1日（金）から9月30日（日）まで4ヵ月間
参加団体のそれぞれ都合の良いところで

100日達成の団体・個人は表彰いたします。

参加団体ごとに、鷹巣体育館に5月21日（月）まで
お申し込みください。

※申し込み用紙は地区公民館、中央公民館、鷹巣体育館にあります。
電話での申し込みは（鷹巣体育館☎62-3800まで）受け付けます。